

# ゆっくるも通信

令和6年11月21日 第11号

留萌市教育委員会

教育支援センター「ゆっくるも」

## 「ハロウィン・パーティー」をやるう！

10月29日（火）、「ハロウィン・パーティー」をやるう”（体験活動）を実施しました。この体験活動は昨年度も行っており、子どもたちからも好評だったということで今年度も実施することにしました。昨年度同様、「ゆっくるも支援室」内には子どもたち手作りによるハロウィン仕様の装飾を施しました。活動日当日、まずはみんなで昼食＋おやつ作り。昼食は、公民館調理実習室にてカレーライス作り。食材には「ゆっくるも農園」で収穫してきたジャガイモ、ニンジン、タマネギを使いました。おやつの方は、こちらも「ゆっくるも農園」で収穫したサツマイモを使った焼きいも作り。見晴公園で炭火を熾し、時間をかけてじっくり焼きました。



焼きいも作り担当は味見も大事なお仕事です！

昼食の時間には、みんなで作ったカレーライスを食べました。自分たちで育てた野菜を使ったカレーライスは大変美味しくできあがりました。

午後からは、みんな思い思いのハロウィンの仮装で……、とはいきませんでした。今年の通級生は恥ずかしがり屋が多かったのか、去年のような仮装には興味を示さず、普通の格好でゲームなどに参加していました。午前中に作った焼きいもやおやつを食べながら、様々なゲームをしてお互いの交流を深めました。なかでも一番盛り上がったのは、「室内モルック」でした。2つのチームに分かれて、団体戦でゲームを行いました。初めてモルックをやる子もいましたが、やったことのある子どもからルールを教えてもらいながら、どこを狙って投げたら良いかななどを相談しながら競技していました。失敗しても仲間が慰めてくれて、うまくいった時はお互い喜び合う場面をたくさん見ることができました。



カレーライス、美味しくいただきました！！



今回の体験活動には「ゆっくるも」に通級する児童生徒6名が集まりましたが、現在、指導員による登校支援を受けてほぼ学校で過ごしている子どもや、まだ学校には行けないけれど「ゆっくるも」に定期的に通室している子ども、別室登校と「ゆっくるも」への通室を半々で行っている子どもなど様々です。今回のような行事でみんなが集まって楽しく交流するというのは、とても貴重な経験となりますし、集団行動における社会性や公共心が育つ機会でもあります。今後も活動内容を工夫しながら、様々な体験活動を実施していきたいと思います。

# 自然体験活動「黄金岬海遊び」!

8月28日(水)、体験活動(自然体験活動)「黄金岬海遊び」を実施しました。本当は前々回の「ゆっくるも通信」で紹介させていただこうと思っていたのですが、紙面の都合上、今回紹介させていただくこととしました。

この活動は、「ゆっくるも」に通う子どもたちの集団生活への適応を図るため、子どもたち同士の交流・集団活動を通して、規律ある集団行動・社会性・公共心などを養うことを目的として計画し、昨年に引き続き今年度も実施いたしました。当初8月27日実施を予定していましたが、雨天のため翌日に順延して実施しました。今回参加した子どもたちは、小学生1名、中学生3名・計4名です。中には、まだ一度も「ゆっくるも」に来たことがなかったけれど、今回の体験活動なら参加できる、ということで参加し、初めてみんなと一緒に活動した子もいました。



午前9時に教育委員会の車にみんな乗って、午前9時30分に目的地である黄金岬海浜公園に到着。みんな針金の先に付いたエサを海に垂らしてカニ釣りをしました。中にはエサにつられて姿を現したカニを素手で豪快に獲っている男の子や、足を滑らせて海に落ちないように慎重にエサを垂らしている女の子など、子どもたち一人一人の性格によってカニ釣りの方法も様々なところがとても面白かったです。また、今回、市教委からも2人応援に来ていただき、子どもたちとのカニ釣りに参加していただきました。



11時頃から「海のふるさと館」に場所を移動し、持参したおやつを食べながらおしゃべりをしたりなどして、楽しいひとときを過ごしました。

当初は7月実施を予定していた「黄金岬・海遊び」ですが、諸般の事情により延期に次ぐ延期となり、ようやくこの時期での開催となりましたが、風は涼しいものの海水はそれほど冷たくなくてとても気持ちよく活動できたのではないかと思います。次年度も子どもたちが自然の中で生き生きと活動できるような活動を工夫していきたいです。

■ 学校に行きたくても行けない子どもたちのことについて、教育支援センター「ゆっくるも」にいつでもご相談ください。

(TEL 090-9005-5338)

